

△の数 COUNT	訂正記事 REVISIONS	担当 BY	検図 CHKD	年月日 DATE	△の数 COUNT	訂正記事 REVISIONS	担当 BY	検図 CHKD	年月日 DATE
△					△				
△					△				
適用規格		・ J I S C 5 9 7 3 (F 0 4 形単心光ファイバコネクタ) ・ 日本電信電話株式会社 仕 5 2 0 0 6 4 号 : S C 形光固定減衰器仕様書							
定格	使用温度範囲	- 4 0 ° C ~ + 7 5 ° C			保存温度範囲	- 4 0 ° C ~ + 8 5 ° C			
	許容電力	2 5 0 m W			適用ケーブル	S M			
性 能									
	項 目	試験方法 (J I S C 5 9 6 1)			規 格			QT	AT
構造	外観、構造及び寸法	目視、寸法測定器にて測定する。			図面と合致していること。			○	○
	表示	目視にて確認する。			図面と合致していること。			○	○
光学的性質	減 衰 量	下記 各波長範囲の任意の 1 点にて測定する。 1310±30nm, 1550±30nm			・ 0+0.4dB ・ 1, 2±0.5dB ・ 3, 4, 5, 6±0.6dB ・ 7, 8, 9, 10, 11, 12, 13, 14 } ±減衰量×10%dB ・ 15, 16, 20, 25±1.5dB ・ 30±2.5dB			○	○
	反射減衰量	下記 各波長範囲の任意の 1 点にて測定する。 1310±30nm, 1550±30nm			40dB以上			○	○
	パワー	パワー : 250mW (LD) 波長 : 1470nm 時間 : 100時間			減衰量変化量 : ±0.1dB (試験前後及び試験中)			○	—
機械的性能	結合力及び離脱力	コネクタ相互間を軸方向に50mm/sの速度で結合、離脱し測定する。			結合力 19.6N以下 離脱力 19.6N以下			○	—
	アダプタのゲージ保持力	φ2.499±0.0005mmのジルコニア製ゲージにて測定する。			2.0N~3.9N			○	—
	繰り返し動作	500回の抜き差しを行う。						○	—
	繰り返し曲げ	曲げ角度 : 0→90→0→90→0° (1サイクル) サイクル数 : 100サイクル 負荷 : 0.9kg (テルコデック規格 GR-910-CORE準拠)						○	—
	ねじり	ねじり回転数 : 各 X, Y 軸 2.5回転 (1サイクル) サイクル数 : 10サイクル 負荷 : 1.35kg (テルコデック規格 GR-910-CORE準拠)			①試験前後において減衰量/反射減衰量の規格を満足する。 ②破損、ひび、部品の緩みがないこと。			○	—
	90度引っ張り	負荷 : 1.25kg *試験前後及び試験中に測定。 (テルコデック規格 GR-910-CORE準拠)						○	—
	耐 振 性	振動数範囲10~55Hz、片振幅0.75mm、加速度98.1m/s ² 、3方向各3時間試験する。						○	—
	耐 衝 撃 性	加速度981m/s ² 、作用時間6ms、正弦半波3軸両方向各3回(計18回)試験する。						○	—
環境的性能	耐 湿 性 (温湿度サイクル)	温度-10~65℃、湿度90~96% 10サイクル(240時間)放置する。						○	—
	温度サイクル	温度 -40→ -40~80→ 80→ 80~-40℃ 時間 60→ 180→ 60→ 180min を100サイクル試験する。			①試験前後において減衰量/反射減衰量の規格を満足する。 ②破損、ひび、部品の緩みがないこと。			○	—
	耐 熱 性	温度85℃中に500時間放置する。						○	—
	耐 寒 性	温度-40℃中に500時間放置する。						○	—
	塩 水 噴 霧	濃度5%の塩水噴霧中に48時間する。			著しい腐食がないこと。			○	—
備 考				製 図	担 当	検 図	承 認	出 図	
注 QT : 確認試験、AT : 製品検査、○ : 適用項目									
ヒロセ電機株式会社 HIROSE ELECTRIC CO., LTD.				製品規格表			製品名 HSC-AT11K-A**		
旧CL		図番 SLC4-141098			製品コード CL820			1/1	